

# 学校評価の結果について（中間評価）

## ●保護者アンケートの結果から

7月に実施した保護者アンケートを集計した結果になります。肯定的回答のみ、掲示しました。

お子さんについて		保護者
(a1)	お子さんは、楽しく学校に通っている。	84.7
(a2)	お子さんは、自分の考えをもち、自分で判断して行動しようとする気持ちが育っている。	86.3
(a3)	お子さんは、人の気持ちを考えて行動しようとする心が育っている。	90.6
(a4)	お子さんは、学習したことや体験したことを生かして、よりよく生きる態度が育っている。	76.9
(a5)	お子さんは、体力や健康、安全面に対して関心をもち、規則正しい生活をおくっている。	75.0
教職員、学校について		保護者
(b1)	学校は、教職員とのコミュニケーションや個人懇談、通知表、テスト、プリント等を通して、お子さんの学習の達成状況や学校での様子を伝えている。	88.4
(b2)	学校は、保護者や地域の方の願いや考えを聞きながら、連携・協力を努めている。	82.5
(b3)	学校は、各種たよりやホームページを通じて、学校の様子の発信に努めている。	89.7
(b4)	学校は、各種教育活動や指導を通して安心・安全な学校づくりに努めている。	90.9

※数値は肯定的回答の割合（％）

全体的に肯定的回答が高い結果となりました。

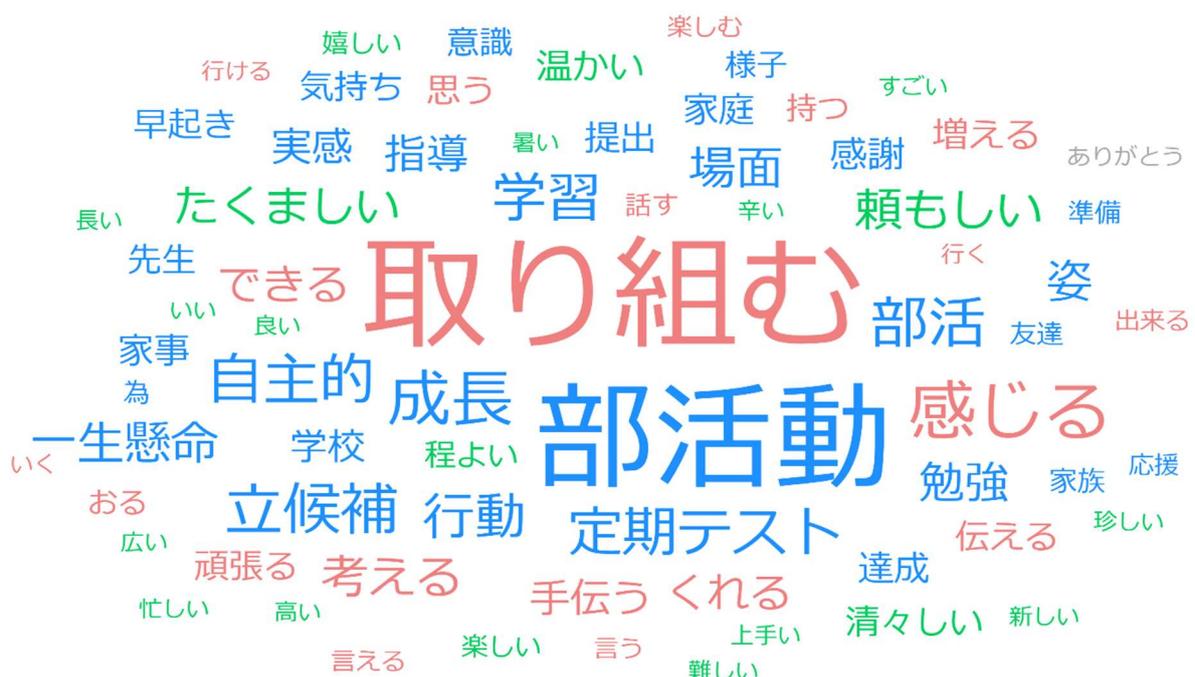
【お子さんについて】の項目では、(a3)の「人の気持ちを考えて行動しようとする心が育っている」が特に高い数値となっています。学校や様々な集団生活の場面で、自分本位の行動だけではなく、他の人を考えた行動をとろうとする様子が見られます。

【教職員、学校について】の項目では、(b4)の「安心・安全な学校づくりに努めている」が高い数値となっています。今後もお子さんが安心・安全に学校生活を送ることができるよう努めていきますので、保護者の皆様にもご理解・ご協力をお願いいたします。

保護者アンケートに「お子さんの成長を実感した場面」について、記述してもらいました。いくつかご紹介いたします。

- 他の人にも、家族にも自然とお礼を言えるようになったこと。感謝の気持ちが出てきたことを嬉しく思います。家族で外食中に、ドリンクバーを利用した際に自分が行くついでにグラスが空いた人を見て「持ってくるよ、何がいい？」と言っていた場面を見て心配りが出来るようになったことを嬉しく思いました。弟がグズっている時に面倒をみてくれたり、両親が体調を崩した時にご飯を作ってくれたり、感謝の気持ちでいっぱいです。他にも色々ありますが、成長したなと思う場面をみると嬉しい気持ちになります。
- 部活動に楽しく熱心に取り組んでいます。自分のことだけでなく、部活全体がよりよくなる（みんなが仲良く、また熱心に取り組んでもらう）ためにはどうしたらいいか、をいつも考えているようです。また、家族の一員として、頼まなくても家事の手伝いをしてくれることが、とても増えています。
- 生徒会の仕事がモチベーションになっているようです。様々なことに挑戦して前向きに頑張る姿を見て、貴重な機会を与えていただいていることに感謝しております。
- 家庭科で調理実習を経験したおかげか、家で少し料理をするようになった。
- 受験を控えて、自主的に学習する姿勢がしっかりと見えてきています。また、テストの結果が悪かったところについて真剣に残念そうにしている姿もまた成長を感じられました。
- ある教科の定期テストの採点。息子の教科担任の先生は正解にするか不正解にするか悩んだ結果、息子の回答を不正解としたそうです。それは、高校入試の時の事を思っただけの判断だったそうです。自分が子供の時なら、「先生、丸にしてくれなかった」とブーブー言いそうですが、その時に息子は、「〇〇先生は俺の為に思ってバツにしてくれた！」と、とても感謝していたところ。目先の点数でなく、受験など先のことを考えたり、客観的に物事をとらえられるようになった事は成長したなぁと感じました。

他にもたくさん、成長を実感した場面を記述していただきました。すべてを掲載することはできませんが、AIテキストマイニングを使って、キーワードだけ集計したところ、次のようになりました。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。



## ●生徒アンケートの結果から

7月に生徒アンケートを実施しました。その中で、今年度の教育ビジョンにある【確かな学力】【豊かな心】【健やかな身体】に関連する質問項目の一部を、学年別で掲載します。

<b>確かな学力</b>	1年生	2年生	3年生	全校
学校生活で、友達と力を合わせて学習したり、活動したりしています。	94.8	93.3	94.2	94.1
授業では、自分の考えを伝えています。	74.4	62.2	66.1	67.5
<b>豊かな心</b>	1年生	2年生	3年生	全校
学校生活は楽しいです。	89.5	92.2	90.6	90.8
人の気持ちを考えた、思いやりのある行動をとっています。	94.8	95.6	97.7	96.0
<b>健やかな身体</b>	1年生	2年生	3年生	全校
体を動かして遊んだり、運動・スポーツをしたりしています。	83.7	75.0	70.8	76.5
ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（PCゲーム、携帯式のゲーム、スマホゲームも含む）をしますか。★	47.7	57.2	69.0	57.9
ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。★	55.8	46.1	53.8	51.8
※数値は肯定的回答の割合（％）。★は2時間以内と答えた生徒の割合。				

### 【確かな学力】について

多くの生徒が他の人と共に学習をしたり、活動をしたりする様子が分かります。昨年度、同じ項目の肯定的回答は全校で95.6％でした。数値としては若干下がっていますが、誤差の範囲と考えます。

一方で、自分の考えを伝えることが苦手だと感じている生徒も少なからずいることが分かります。今年度から新しく追加された質問項目になります。授業など、様々な場面で自分の考え伝える場面を設定したり、雰囲気醸成したりしながら、力を高める指導をしていきたいと考えています。

### 【豊かな心】について

保護者・教職員アンケートにも同じ様な質問項目がありますが、生徒についても、どちらも高い数値になっています。「人の気持ちを考えた、思いやりのある行動をとっている」項目について、昨年度は95.4％となっており、数値としては若干上がっていますが、例年通りと考えられます。後期は100％となるように、今後も支援、指導を継続していきます。

## 【健やかな身体】について

「体を動かして遊んだり、運動・スポーツをしたりしています。」の項目について、昨年度の肯定的数値は77.4%となっており、数値としては若干下がっていますが、誤差の範囲として例年と同様と考えられます。

一方、ゲームや携帯電話、スマートフォンの使用状況には大きな特徴があります。どちらも「2時間以内」と答えた生徒は半数ほどであることが分かります。下のグラフは昨年度のデータを参考にしたものです。昨年度から比べても、「2時間以内」にコントロールできている生徒は減少しています。

令和6年度の生徒アンケート(一部抜粋)	1年生	2年生	3年生	全校
ふだん(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(PCゲーム、携帯式のゲーム、スマホゲームも含む)をしますか。★	76.5	75.9	85.9	79.6
ふだん(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。★	60.1	62.9	67.5	63.6

※数値は肯定的回答の割合(%)。★は2時間以内と答えた生徒の割合。

テレビゲームに関しては21.7%、動画視聴に関しては11.8%の減少になります。全校人数で考えると、昨年度よりもテレビゲームを多くしている生徒がおおよそ120人、動画視聴を多くしている生徒がおおよそ60人増加したと考えられます。

タブレットやスマホなどのメディアは使い方を間違えると、学力だけではなく生活習慣の乱れや睡眠時間の減少、集中力の低下など、様々なデメリットが考えられます。また、メディアコントロールは、子どもだけではなく大人も関係ある問題です。学校でも指導していますが、この結果を機会に、ご家庭でもう一度メディアの使い方を話し合うのはどうでしょうか。

## その他

昨年度よりも肯定的な回答が多かった項目を掲載しました。前期に引き続き、教育ビジョンをもとに教育活動を実施していきます。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

質問内容	R7	R6
学習や生活のめあてをもって、毎日を過ごしています。	77.2 ↑	67.5
学校で学んだことをふだんの生活の中で役立てています。	84.9 ↑	76.5
学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したりしています。	89.7 ↑	85.1